

「東日本大震災復興支援」
とどけよう スポーツの力を東北へ！

平成27年度第35回九州ブロックスポーツ少年団
ソフトボール交流大会開催要項

1 趣 旨

九州ブロックスポーツ少年団活動の活性化を促進し、団員相互の交流と親睦を図るため、九州ブロックスポーツ少年団ソフトボール交流大会を開催する。

2 主 催

公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会
公益財団法人大分県体育協会大分県スポーツ少年団

3 後 援 (予定)

大分県教育委員会 別府市教育委員会 大分合同新聞社
NHK大分放送局 OBS大分放送 TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送

4 主 管

大分県ソフトボール協会 別府市ソフトボール協会

5 期 日

平成27年8月28日(金)～30日(日)

6 会 場

- (1) 開会式・交歓会・指導者会議 別府市民体育館
(2) 競技交流大会(4面) 野口原総合運動場

7 日 程

- <第1日目> 8月28日(金) (会場:別府市民体育館)
14:00～14:50 受 付
15:00～15:30 代表指導者(監督)会議
15:40～16:10 開 会 式
16:10～17:00 交歓交流会
- <第2日目> 8月29日(土) (会場:野口原総合運動場)
9:00～16:00 交流試合(1・2回戦、フレンドリーマッチ)
- <第3日目> 8月30日(日) (会場:野口原総合運動場)
9:00～12:00 交流試合(準決勝・決勝)

8 参加資格

- (1) 平成27年度日本スポーツ少年団に登録した指導者及び団員であること。
- (2) 各県スポーツ少年団から推薦された単位団であること。
- (3) 参加単位団の指導者のうち、原則として1名は認定員もしくは認定育成員の資格を有する者であること。
- (4) スポーツ安全保険に加入していること。
- (5) 団員は保護者の承諾を得て、所属学校長に届け出た者であること。

9 編 成

- (1) 参加単位団は各県2団の計16チームとする。但し、チーム総数に満たない場合は開催県で補充することができる。
- (2) 参加単位団は、代表指導者(監督)1名・指導者(コーチ)2名・指導者(スコアラー)1名、団員(選手)20名以内で編成すること。

10 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。1回戦で敗退した参加団は、フレンドリーマッチを行う。
- (2) 3位決定戦は行わない。

11 競技規則

- (1) 試合は、2015年度(公財)日本ソフトボール協会競技規則に準じて行う。
- (2) 試合は、7回戦とし5回以降7点差が付いた場合はコールドゲームを適用する。但し、決勝戦は除く。また、7回を終えて同点の場合は、8回からタイブレーカー(2回)を適用する。
- (3) 試合時間は90分とし、90分を越えた場合は新しいイニングに入らない。
90分経過後、同点の場合は、次のイニングからタイブレーカー(2回)を適用する。
なお、タイブレーカーを終了しても同点の場合は抽選で勝敗を決する(決勝戦は除く)
- (4) 投捕間は10.67m・塁間は16.76mとする。
- (5) ランナーズコーチは団員(選手)に限る。また、異議申し立ては代表指導者に限る。
- (6) 捕手はマスク(スロートガード付)・ヘルメット・プロテクター・レガースを着用し、打者・走者・次打者・ランナーズコーチは、両耳カバー付きヘルメットを着用すること。
- (7) ユニフォームナンバーは、代表指導者(監督)30番・指導者(コーチ)31番、32番、主将10番、選手は1番~99番を統一したユニフォームの背及び胸に付けること。
- (8) 使用球は(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム2号球(内外ゴム)とし、主催者で準備する。

12 組み合わせ

組み合わせ抽選は、主管団体立ち会いのもと厳正に行い、各県スポーツ少年団に通知する。

13 表 彰

優勝・準優勝・3位(2団)を表彰する。

14 参加料

1 団 3,000 円を 8 月 12 日（水）までに下記宛に振り込むこと。

振込口座： 大分銀行 県庁内支店 普通預金 5144245

口座名義： 公益財団法人大分県体育協会 会長 広瀬 勝貞（ヒロセ カツサダ）

15 参加申込

(1) 申込期限 平成 27 年 8 月 12 日（水）必着

(2) 申込先 〒870-0908 大分県大分市青葉町 1 番地

大分県総合体育館スポーツ交流館内

公益財団法人大分県体育協会 大分県スポーツ少年団宛

TEL 097-504-0888 FAX 097-504-0885

(3) 申込書 別紙様式による。

16 宿泊・弁当

(1) 宿泊・弁当は原則として自己手配とする。なお、参加申込の際の意向調査に基づき、宿泊先及び弁当の斡旋を希望する団（チーム）には、開催県から関係業者の紹介を行う。

(2) 開催県が紹介した関係業者との連絡調整及び申込等の事務手続きは、各団（チーム）が直接行うものとする。

(3) 自己手配により宿舎先を決定する団（チーム）は、参加申込書に宿泊先名等を記入する。

なお、申込後に宿泊先が決定する団（チーム）は、決定後速やかに開催県スポーツ少年団本部へ連絡する。

(4) 宿泊・弁当申込後の取り消しなどによる損害は、団（チーム）の責任とする。

17 その他

(1) 参加申込後の選手変更は原則として認めない。

(2) 昼食は自己手配を原則とするが、希望があれば宿舎同様に開催県が紹介を行う。

(3) 参加団は原則として大会期間中、全日程に参加すること。（但し敗者の 3 日目は除く）

(4) 大会期間中に発生した事故等については、応急処置以外は参加団で処理すること。

なお、健康保険証は必ず持参すること。

(5) 参加単位団は団旗を持参し、全員開会式には統一したユニフォームで参加すること。

(6) 各県相互の親睦を図るため、開会式終了後に交歓交流会を行う。

（各県、各団の出し物等の準備不要）

(7) 各参加団は、8 月 28 日（金）の 14 時 50 分までに受付をすませ、代表者は 15 時からの代表者（監督）会議に必ず出席すること。

(8) 開催要項に記載されていない事項については、代表者（監督）会議で定める。

(9) 参加申込書等による個人情報については、「第 35 回九州ブロックスポーツ少年団ソフトボール交流大会」以外には使用しない。

《この事業は「公益財団法人スポーツ安全協会」の助成を受けて開催するものです。》